

報 道 資 料

平成22年 7月 25日
保健予防課 担当：吉本
消防救急課 担当：尾山
防災統括室 担当：松山 榊原
直通 0742-27-8448

熱中症による死亡事案について

(7月25日 15:00発表)

下記のとおり報告がありました。

- ・ 死亡日 7月25日(日)
- ・ 年齢 56歳
- ・ 性別 男性
- ・ 住所 五條市

【救急搬送時の状況】

本人が2階建てマンションの自室入り口から2、3メートル付近の2階通路で倒れていたところを、同マンションの住人が発見し、119番通報。救急隊が患者を病院へ搬送。

【救急隊到着時の患者の状況】

- ・ 本人の服装 半袖ポロシャツ、スラックス、帽子なし、手荷物はなし履き物は不明
- ・ 血圧140/72、脈拍112(頻脈)、体温41.3、意識有り
- ・ 本人より氏名、生年月日、住所、既往症(肝疾患有り)を聞き取り(家族確認済み)

【経過】平成22年7月24日(土) 午前10:24 五條市消防本部 覚知
午前10:29 五條市消防本部 救急隊到着
午前11:50 奈良県立医科大学高度救急救命センター 到着
平成22年7月25日(日) 午前 0:45 死亡確認

【病院到着時からの経過】

- ・ 病院到着時は意識なし、血圧104/52
- ・ 治療は輸液とクーリング
- ・ 意識は回復しないまま死亡

【県の予防対策】

今週も暑い日が続くとの週間天気予報もあり、県民のみなさまには、熱中症にご注意ください。県では、別紙のとおり熱中症警報を発令します。
奈良県ホームページ「注目キーワード」に熱中症に対する注意の呼びかけ「熱中症にご注意を」掲載中

【参考】今年度奈良県内で2人目の死亡者(全国は12名 7/18日現在)
今年度奈良県内で熱中症による救急搬送状況
救急搬送人員数82人(5/31~7/18)
7月24日の五條市の午前10時台の最高気温31.1

熱中症にご注意を(警報発令)

7月17日(土)の梅雨明け後、全国的に猛暑日(35度以上)が続いています。

今後も、この状態がしばらく継続すると予測されることや、子供たちが夏休みに入り、外での活動が増加します。

また、熱中症は、屋外やスポーツ中だけに起こるわけではありません。屋内でも、温度、湿度が高い場合には発症することがあります。特に、高齢者は熱中症にかかりやすい傾向がありますので、十分注意して下さい。

本県では、警報を発令して、県民のみなさまにもう一度熱中症に対する注意をお願いします。

日常生活において熱中症を予防するためには

熱中症は、ちょっとした注意で防ぐことができます。

1. 体調を整える

睡眠不足や風邪気味など、体調の悪いときは暑い日中の外出や運動は控えましょう。

2. 服装に注意

通気性の良い服を着て、外出時には帽子や日傘を使用しましょう。

3. こまめに水分補給

「のどが乾いた」と感じたときは、すでにかかなりの水分不足になっていることが多いものです。定期的に少しずつ水分を補給しましょう。特に夏場には0.1パーセント程度の塩水またはスポーツドリンクを飲むのがおすすめです。

4. 年齢も考慮に入れて

発育途中の子どもや高齢者は熱中症にかかりやすいので、予防を心がけましょう。

こんな症状には注意!

1. 立ちくらみ、めまい、吐き気がする
2. こむら返りがおこる
3. からだがぐったりして力が入らない
4. 大量の汗
5. ズキンズキンする頭痛

詳細(熱中症に対する予防対策等)は、県ホームページ「熱中症にご注意を!」に掲載しています。